

予算編成支援システムに係る環境適合等業務 調達仕様書（案）にかかる意見招請の結果について

項番	該当箇所				意見内容		修正有無	回答
	対象	頁	項目番号	該当部分	修正案	理由・質問		
1	調達仕様書（案）	5	1 調達案件の概要 (4)用語の定義 表1 用語の定義	AWS クラウドサービスであるAmazon Web Servicesの略。	-	案件に対する最適なCSPを選択するためには各提案事業者の意見を取り入れることが重要だと考えます。AWSの名称につきましては、ガバメントクラウドに登録されているCSPということで周知の事実となっていること、且つAWSとご記載されることで最適なCSPの選択に繋がらなくなってしまう可能性があることから、表1より削除いただくよう、ご検討お願い致します。	有	ご意見を踏まえて、表1から削除致しました。
2	調達仕様書（案）	7	2 調達案件及び関連調達案件の調達単位、調達の方式等 (1) 調達範囲	本調達では、「(別紙5) 次期システムに向けた施策一覧」に示す内容のうち、「環境適合等業務」に該当する施策の実現に必要なテスト、アプリケーション移行・データ移行、それに付帯する作業及び令和4年～5年度に現行システムにて実施した機能改善の取り込みを調達範囲とする。	-	『令和4年～5年度に現行システムにて実施した機能改善の取り込みを調達範囲とする。』とありますが、「令和5年度～6年度」の誤記だと思われます。(p.8にも同様の記載あり)	有	ご指摘のとおり、令和5年～6年度の誤記載となりますので、「令和5年～6年度に現行システムにて実施した機能改善の取り込みを調達範囲とする。」、「次期システムに向けて実施する各種施策の実現のためのテスト、アプリケーション移行・データ移行及びそれに付帯する作業並びに令和5年～6年度に現行システムにて実施した機能改善の取り込みを行う。」に修正致します。
3	調達仕様書（案）	12	4 作業の実施内容 (1) 作業の前提条件 ⑦	情報提供等システムにおいては、ガバメントクラウドへ移行する予定であるが、ガバメントクラウドの利用は令和7年度からとなる点に留意すること。なお、利用するクラウドサービスはAWSを想定している。異なるクラウドサービスの提案も可とするが、その場合は落札後速やかに主計事務管理室と協議を行い、合意を得ること。	有	案件に対する最適なCSPを選択するためには各提案事業者の意見を取り入れることが重要だと考えます。その他ガバメントクラウド案件では、提案事業者の性能や費用を考慮し最適な構成なCSPを提案することとしているケースが多いかと存じます。以下の通り、変更頂けるよう、ご検討お願いします。 『情報提供等システムにおいては、ガバメントクラウドへ移行する予定であるが、性能・費用等を考慮し、最適なガバメントクラウドを提案すること。なお、ガバメントクラウドの利用は令和7年度からとなる点に留意すること。』	有	ご意見を踏まえて、「情報提供等システムにおいては、ガバメントクラウドへ移行する予定であるが、ガバメントクラウドの利用は令和7年度からとなる点に留意すること。」と修正致します。 また本修正に伴い、仕様書の5作業の実施体制・方法の(2)作業要員の求める資格等の要件について、 「⑤情報提供等システムのクラウド化の担当者は、移行先のクラウドサービスの上級資格を有していること。ここでいう上級資格とは、以下の資格(またはそれ以上の資格)を指す。 ・AWSであれば「Solution Architect Professional」 ・Google Cloudであれば「Professional Cloud Architect」 ・Microsoft Azureであれば「Azure Solutions Architect Expert」 ・OCIであれば「Oracle Cloud Infrastructure 2018～2023 Certified Architect Professional」 と修正致します。
4	調達仕様書（案）	12	4 作業の実施内容 (1) 作業の前提条件 ⑦	情報提供等システムにおいては、ガバメントクラウドへ移行する予定であるが、ガバメントクラウドの利用は令和7年度からとなる点に留意すること。なお、利用するクラウドサービスはAWSを想定している。異なるクラウドサービスの提案も可とするが、その場合は落札後速やかに主計事務管理室と協議を行い、合意を得ること。	-	情報提供等システムについてはAWSを想定されていると記載がございますが、情報提供等システムはMicrosoft SQLサーバーをご利用されていることから、AWS以外のマネージド型Microsoft SQLサーバーにて優位性があると考えられる場合、他社CSPにて提案しても問題ないでしょうか？	-	回答No.3のとおり、問題ございません。

5	調達仕様書（案）	14	4 作業の実施内容 （5）テストに係る作業 ア テスト計画書の作成 ①	受託者は、「予算編成システムに係るLinux 移行開発等業務」での各サブシステムの開発状況に合わせ、単体テスト、結合テスト、総合テスト、全体テスト、外部システム連携テストについて、テスト体制、テスト環境、作業内容、作業スケジュール、テストシナリオ（現新比較を含むこと）、合否判定基準等を記載したテスト計画書を作成し、主計事務管理室の承認を受けること。	-	『単体テスト、結合テスト、総合テスト、全体テスト、外部システム連携テスト』とありますが、テスト内容等を明記いただけないでしょうか。特に全体テストに関する要件が不明なためです。	有	「全体テスト」はいわゆる最終的な運用テストを意図しておりました。ご意見を踏まえて、テストの実施内容についてより明確化するため、「単体テスト、結合テスト、総合テスト、外部システム連携テスト、運用テスト」に修文致します。
6	調達仕様書（案）	15	4 作業の実施内容 （5）テストに係る作業 イ テストの実施 ⑥	Web アプリケーションについては、Web アプリケーションやサーバ、ネットワーク機器等のセキュリティに関する脆弱性検査の結果を記載した「脆弱性検査結果報告書」を作成し、主計事務管理室に説明のうえ、承認を受けること。	-	Internetに接続するWebシステムが存在しておりませんが、アプリケーションとしての脆弱性検査は必要になりますでしょうか。予算書・決算書ホームページ公開システムが本調達の対象外であるためです。	-	サブシステムにおいてアプリケーションを使用しているため、脆弱性検査は必要となります。
7	調達仕様書（案）	15	4 作業の実施内容 （5）テストに係る作業 イ テストの実施 ⑥	Web アプリケーションについては、Web アプリケーションやサーバ、ネットワーク機器等のセキュリティに関する脆弱性検査の結果を記載した「脆弱性検査結果報告書」を作成し、主計事務管理室に説明のうえ、承認を受けること。	-	サーバ、ネットワーク機器の「脆弱性検査結果報告書」の対象機器を明記いただけないでしょうか。	有	開発環境におけるサーバやネットワーク機器等については、脆弱性検査は不要と判断したため、仕様書から削除致しました。
8	調達仕様書（案）	33	1 2 提案依頼内容 （2）情報提供等システムの移行先のクラウドサービス	AWS 以外への移行を提案する場合、提案する移行先のクラウドサービス及びそのクラウドサービスを提案する理由を記載すること。	有	案件に対する最適なCSPを選択するためには各提案事業者の意見を取り入れることが重要だと考えます。『AWS以外への移行を提案する場合』と記載されると、上記の提案事業者の有益な意見を取り入れることができなくなってしまうため、以下の通り、変更いただけるよう、ご検討お願いいたします。 『提案する移行先のクラウドサービス及びそのクラウドサービスを提案する理由を記載すること。』	有	ご意見を踏まえて、「提案する移行先のクラウドサービス及びそのクラウドサービスを提案する理由を記載すること。」と修文致します。